

韓国国民への スワップ

アピールなき 再開は大失敗だ

伊藤澄夫 伊藤製作所会長
中京大学特別栄誉客員教授

6月21日より5年ぶりに韓国を訪問した。ソウル科学技術大学の総長と教授、他の工業大学教授の合計5名と長時間にわたり情報交換を行い、韓国金型工業会やアマダの現地法人、同業者の訪問では多くの情報を得るなど、充実した出張となった。

そして帰国した翌日の同月29日、「韓国とスワップ協定（通貨交換）を結ぶ」とのニュースを聞いて耳を疑った。というのも、実は先月号に当たる本誌8月号（7月7日発行）への寄稿のつもりで、6月上旬に書き終わっていたものの、編集側の都合で今号に回すことにした原稿の内容が、「韓国とは絶対にスワップ協定を結んでほならない」だったのだ。

筆者はスワップだけでなく、信用状（L/C決済）も中止するべきと考える。韓国は海外から輸入する時、支払いに際して世界的に信用の無い韓国ウォンでは輸出側に受け取ってもらえない。そこで韓国の輸入業者は、日本の銀行に手数料を払って間に入ってもらい、信用保証をしてもらうのだ。しか

学校で韓国人の子供に「あなたのお爺さんは昔悪いことをした」といじめられるという話をたびたび聞く。日本はなぜ、このような事件にクレームをつけなくなったのだろうか。

先の東京オリンピックでは、韓国選手団は自国から料理人を連れてきてホテルを貸し切り、選手食を作った。海外に対して「日本の食品は福島放射能汚染がひどい」と宣伝したかったのだろうが、多くの国からひんしゅくを買った。

原子力委員会では福島の処理水は基準以下と発表しているが、いまだに韓国は汚染水と言いつつ、漁業に悪影響が出ると言い続ける。その一方、それより濃度の高い汚染水を中国の原子力発電所が放出していることには何一つ文句を言えないのが韓国だ。

韓国との付き合い方

4年前、韓国の中央日報に小野寺元防衛大臣の発言が次のように記載された。「韓国とは同じ土俵で戦うのではなく、丁寧は無視する必要がある」と。

しあの国は、そうして日本に助けてもらってきたことを、一般国民に一切ひた隠しにしているのだ。

長年にわたる技術移転など多くの支援に対しても同様だ。「漢江の奇跡」と言われる朝鮮戦争で壊滅的打撃を受けた韓国が成し得た1960年代後半以降の急成長は、日本の高額な戦後補償のおかげも一因であるが、そのことも国民に隠されていた。それがバレては今後反日行為ができないか思っているのだろうか。

繰り返される欺き

歴史を振り返れば、韓国は日本に何かと世話になった直後、反日行為を繰り返してきた。

李明博（イ・ミョンバク）元大統領がスワップ提携直後に竹島に登ったり、天皇をさげすむ発言を言い放ったのもその例だ。それらの行為を行うことで、日本に世話になった」という事実を韓国国民に隠したいのかもしれないが、そうした行動は多くの日本人に耐えられない怒りを与えてきた。韓国人は「安倍が悪い」とか「右であ

筆者は半世紀にわたり韓国の幅広い分野の皆さんと交流があり、韓国人気質というものをとおよそ理解しているつもりだ。小野寺氏の発言は的を得ている。

韓国は外貨準備高が少なく、前年度と比較し、輸出減が何カ月も継続すればたちまち外貨不足に陥る。常に外貨不足に悩む韓国にとつて、国家の存続も危ぶまれる。もし今回スワップにに応じていなければ、1年たたないうちに韓国は国家の危機に陥ったことだろう。そうして日本に助けを求められた時が、チャンスだったのだ。

日韓関係を好転させる唯一の方法は、日本の援助の存在を韓国民がきちんと知ることだ。「貴国は反日や不買運動など多くの嫌がらせをしてきたので、ここで助け船を出すと国民から大反対をされる」とはつきり告げ、韓国政府が自国民に真実を発信した後に助け船を出すべきであった。

米国はチップス4（半導体4カ国）といって、米国、台湾、日本、韓国が手を組むよう期待しているので、日韓の良好な関係を歓迎す

る自民党が悪い」とし、「日本の国民は悪くない」とよく言うが、実際には政府より日本国民の方が韓国に怒りを感じていると思う。

現に政府や外交官が韓国に対して「甘い外交」をすれば、国民がそれに反発してきた例は多い。反発が大きくなれば選挙で落とされるため、政治家は民意を反映しなければならぬ。韓国人は、日本国民に怒りを持たれる行為に留意すべきだろう。

「少女像」問題もそうだ。朝鮮半島の権益をめぐった日露戦争後の「韓国併合ニ関スル条約」に基づき、大日本帝国が大韓帝国を併合して統治下に置いた韓国併合後、当時の同地には現在より規律正しい警察官が駐在し、彼らは慰安婦を売り飛ばす韓国の業者を取り締まったり、娘を売る両親にも注意していたと聞く。

そうした史実を無視し、慰安婦問題の象徴として「少女像」を国内外に設置して日本への抗議とする感覚は、おもてなしの心を持つ日本人には到底理解できない。米国に駐在する日本人の子供が、

るし、日韓が良い関係を持つことは経済面で共にマイナスは何もないのだから。

しかし今回のスワップ再開でも、韓国はまた日本に世話になったことを隠蔽するため、しばらくすれば反日行為が始まるだろう。岸田総理よ、あなたは韓国人気質をもっと研究するべきだ。



いとう・すみお

1965年立命館大学経営学部を卒業後、伊藤製作所に入社。1986年同社代表取締役となり2022年12月同社会長に就任する。順送り金型メーカーの老舗企業であり、国際競争力のある金型製造技術の確立に努め、無人化、高速化、精密化を追求したプレス加工で卓越した技術力を誇る。（社）日本金型工業会・副会長・国際委員長を歴任。中京大学特別栄誉客員教授、国立ソウル科学技術大学校名譽教授、神戸大学非常勤講師などを務めて後進の育成に寄与。2017年4月「旭日単光章」、21年1月「紺綬褒章」受章。著書に『モノづくりこそニッポンの砦』『ニッポンのスゴい親父力経営』『日本製造業の後退は天下の一大事』がある。